

**特定非営利活動法人 太陽の村**  
太陽の村 ウェルフェーション中央 午前クラス  
2022年度(令和4年度)年間活動報告書

事業の内容: 児童福祉法による放課後等デイサービス

事業報告対象期間: 2022年4月～2023年3月

## 1. 概要

小中学生を中心に小学生～高校生までを対象とした放課後等デイサービスです。午前クラスでは不登校児童の受け入れを行い、午前中から開所することで居場所を提供し、生活リズムを整え、学習サポートやレク活動をしています。高校生クラスでは学習だけでなく自然の中や外遊びを通して感性を育み、社会性育成を目指しています。午前も午後も、様々な発達特性を持つ児童が集団で活動し、他児童や指導員との触れ合いの中からの「気づき」を大切に、支援活動を続けています。

### 2022年度の活動

★基本的な活動・・・基礎学力定着支援・畑活動・選択(パソコン・各種検定の学習)

★イベント・・・野外調理・理科教室・ゼルビアサッカー・ハロウィンパーティー・クリスマス会 等

今年度(2023年)からは、新規メンバーによる授業や、得意分野を活かした活動などを取り入れています。

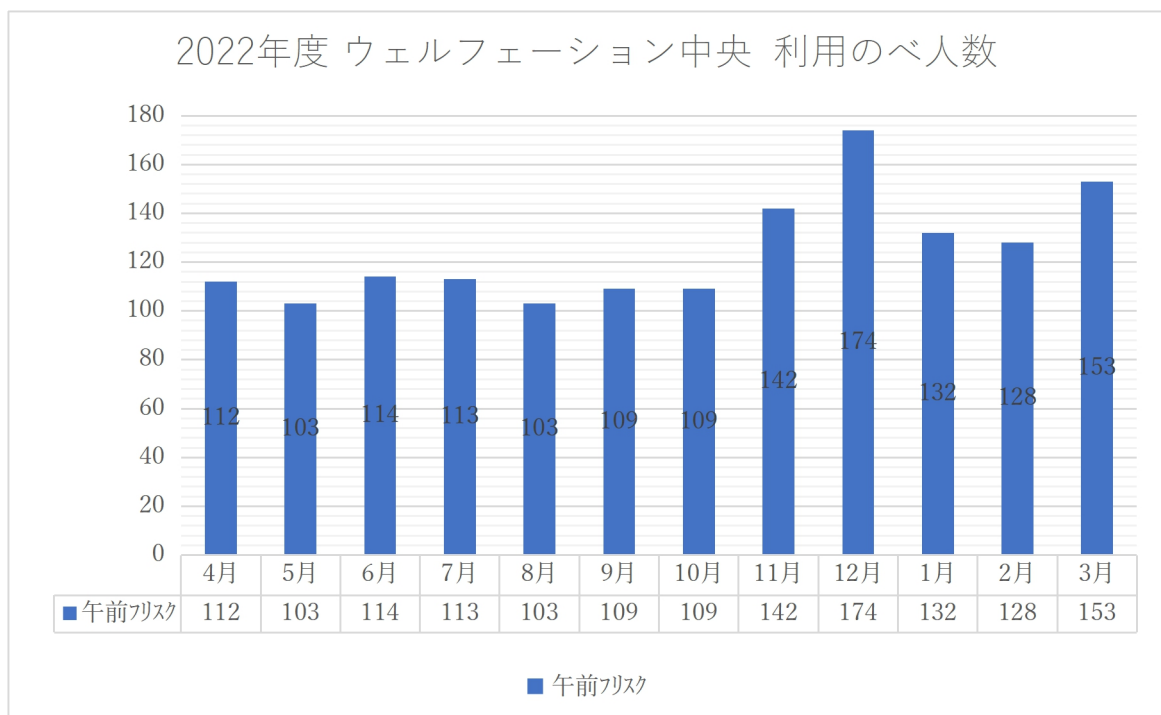
## 2. 本年度総括

コロナウィルスの影響で外出控えによる利用機会減少での厳しい経営状態ではありましたが、厚生労働省からの開所要請により、従来通りに開所を続け、諸々がまんを強いられていた子どもたちの発散や楽しみの場を提供することが出来ました。また、今年度も LINE の無料通話を活用したオンライン支援も好評で外出に抵抗のある児童の安否確認や職員・通所児童と楽しく通話することが出来ました。

外での活動が制限された中で室内での運動や工作に力を入れ運動不足の改善や室内活動の質の向上にも繋げることが出来ました。外での活動もコロナウィルス感染予防を徹底し、野外での調理や色々な公園での運動、ゼルビアサッカー教室、自然体験教室を通じ様々な経験をすることが出来ました。

引き続き手洗い消毒、職員の健康管理など対策を徹底し、今後も各種感染症対策をしっかりと実施したうえで活動して参ります。

※2022年度ウェルフェーション中央 利用のべ人数



### 3.避難訓練

毎月1回、月替わりで火災・地震・不審者を想定しての避難訓練を実施しています。

### 4.法人の全事業所合同での活動

#### ①自然体験教室(アウトドア教室)=タック活動

Taiyounomura Adventure Challenge の頭文字を取って TAC(タック)活動と呼んでいます。基本的に毎月第一土曜日を活動日として、自然の中で感性を磨きながら、自分を守る壁がない屋外ならではの活動を実施しています。全事業所合同での活動の為、普段は会うことがない他事業所の児童同士で一緒に行動することができました。

#### 2022 年度 タック活動及び土曜開所の利用者数推移(延べ人数)

利用月	タック活動 利用児童数	土曜開所 利用児童数計	月毎計	利用月	タック活動 利用児童数	土曜開所 利用児童数計	月毎計
2022.4	2	7	9	10	0	7	7
5	1	7	8	11	1	13	14
6	1	3	4	12	4	15	19
7	2	6	8	2023.1	4	8	12
8	4	2	6	2	3	11	14
9	3	4	7	3	0	10	10
前期計	13	29	42	後期計	12	64	76
延べ利用者数総計		118					

#### ②サンサン・カフェ(ご利用の保護者同士の茶話会)

毎月第2木曜日に保護者向けの茶話会を開催しており、発達症のお子さんをもつ先輩保護者様が低学年児童の保護者様へアドバイスしたり、保護者同士が当事者でしか共有できないお話で盛り上がったりしていました。わずかな時間でも息抜きのお場としてご利用いただいたと思います。今後も保護者の皆様からのご要望を取り入れながら継続して参ります。

#### ③職員研修

今年度はコロナの影響で外部へ出向いての研修の機会はありませんでしたが、職員全員がオンラインの外部研修受講の機会を提供しました。また、社内研修として支援の基本や事例検討会、野外活動の研修など、年間を通して様々な研修を実施してまいりました。職員一人ひとりの支援力の向上につながっています。



以上